

コメッツニュース

THE COMETS NEWS

発行：東京コメッツ野球クラブ
編集：野内 直己
Tel 03(5979)2821
事務局：吉田 亘孝
Tel&Fax 03(5970)0788

中盤戦スタート！！

第5戦同様天気にも恵まれた5月16日、コメッツ公式戦第6戦が行われました。今年度は開幕戦こそ雨で流れたものの2戦目以降は週末になると好天に恵まれる幸運なめぐり合わせ！
会員各位の日頃の行いの良さにあらためて感謝！！



第3試合 SD対SC戦 復活したSCエース名雪投手とSD3番星野選手の対決 捕手はSC本多選手
～前半戦を振り返って～ シニアリーグ各監督に聞く

ホームページ版コメッツニュースでは各監督のインタビュー映像を見ることが出来ます。



SA 数見監督
3勝3敗
※第6戦終了時



SC 清水監督
2勝4敗
※第6戦終了時



SB 小林監督
4勝2敗
※第6戦終了時



SD 長濱監督
3勝3敗
※第6戦終了時

SA 数見監督

投手は揃っているが守備力が課題。これから守りを整備して巻き返しを図りたい。期待する選手は関選手。実力通り普通にやってくれば十分に大きな戦力になるはず。

SB 小林監督

エース柿崎投手の存在もありここまでは好成績だが内容的には満足はしていない。とはいえ皆さん一生懸命に頑張っているので、一丸となってジュニア共々美味しい酒を飲めるよう頑張りたい。

SC 清水監督

怪我や体調不良で休みがちで不本意な成績に終わり皆さんに迷惑をお掛けした。今後は選手が自立心を持ってバリバリやってくれることを期待している。特に将来の監督候補本多主将と怪我から復帰の名雪選手に期待している。

SD 長濱監督

5戦目まで3勝2敗だが2敗はコメッツのエース柿崎投手に喫したものの。今後一つ一つ白星を積み重ねたい。片倉選手、増田譲選手の離脱は痛い。復帰した島崎投手が伊藤住投手との二枚看板として活躍するよう大いに期待している。

★小柴完投4勝！ 長尾JB接戦を制す！**第一試合 JB 4-1 JA**

2010年5月16日 9:20 試合開始

(於) 大井海浜公園野球場

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
JA	1	0	0	0	0	0		1
JB	0	2	0	1	1	×		4

勝	小柴	6 試合4勝2敗
敗	澤辺	4 試合1勝2敗

<勝利コメント>

1勝1敗で向えたJAチームとの第3戦目、前回好投して翻弄されてしまったJBキラー澤辺投手を田村監督はぶつけてきた。

初回チャンスはあったものの、いい所で抑えられ0点、JAに1回裏1点を先制されいやなムード。でもさすが我が小柴投手、この1点に抑え好投をみせる。

攻撃陣も派手なヒットは無いものの、コツコツとランナーをためて1点、又1点と加点していく。萬田選手、近藤選手も今期初ヒット!、守備陣もいつものようにナイスプレーで盛り立てる。

固い守りとコツコツと次につなげる攻撃が、リベンジを果たした試合でした。

(JB、チャンスに内野フライはだめよ)

★主砲 柳澤 勝利を呼ぶ2ラン! 数見SA打ち勝つ!

第二試合 SB 9-12 SA

2010年5月16日 11:15 試合開始

(於) 大井海浜公園野球場

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
SA	5	2	2	2	1			12
SB	0	2	5	1	1			9

勝	数見	1 試合	1 勝
敗	島本	2 試合	2 敗
本塁打	柳澤 (SA) 秋山 (SB)		
三塁打	島本 (SB)		
二塁打	木村義 和田 水野 (SA) 木村清 小澤 (SB)		

<勝利コメント>

柳澤選手の貴重な2ランでSA勝つ

SAチームはSB島本投手を攻め毎回得点の12点

SBチームはSA数見投手を攻めるが9点まで

両チーム乱打戦のなか柳澤選手の2ランが試合を決めた

足でまとい90

★名雪 復活完投! 主砲 木川 勝ち越しの大3塁打!

第三試合 SD 4-8 SC

2010年5月16日 13:10 試合開始

(於) 大井海浜公園野球場

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
SC	0	0	4	0	0	0	4	8
SD	1	0	3	0	0	0	0	4

勝	名雪	3 試合	1 勝 1 敗
敗	島崎	2 試合	1 勝 1 敗
本塁打	小池 (SD)		
三塁打	木川 (SC)		
二塁打	佐藤奉 伊藤住 (SD)		

<勝利コメント>

体調が良好とは言えない両先発投手が、ベテランならではの好投で最終回まで纏れ込んだが、打線に繋がりが出て、運良く無能な初監督に、公式戦初勝利を頂いた。

腰痛を押しての助っ人JC金丸監督の懸命なるプレイにとプレッシャに打ち勝ったチームメイトに、感謝感激しております。今後は、堅さも取れて、目標の伸び伸び野球が出来るでしょう。

老初監督 SC99 清水

★加藤 目覚めの本塁打! 久保田 完投4連勝!

第四試合 JD 1-15 JC

2010年5月16日 15:05 試合開始

(於) 大井海浜公園野球場

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
JC	3	5	7	0				15
JD	0	0	1	0				1

勝	久保田	5 試合	4 勝
敗	嶋村	4 試合	1 敗
本塁打	加藤 (JC)		
二塁打	須藤 (JC) 嶋村 (JD)		

<勝利コメント>

今日の対戦相手はまだ初日の出てないJD戦。油断は禁物だ。だが、そんな心配無用の戦いであった。

久保田投手、今日も好投! 打線は絶好調? 相手ミスもあったが勢いとは凄い。

チームワークも抜群である。好打者加藤選手にやっとヒットが出た~それもホームラン!!

これがきっかけになってくれるだろう。そして今日は、秘密兵器須藤選手を抑えて登板予定だったが猛攻の為、4イニングで試合終了。次回に持ち越し、試合結果は15対1の圧勝であった。

両チームの皆さんお疲れ様でした。

JC 53

◎ 公式戦記録第37期勝敗表● ジュニアリーグ 第6戦まで

*引分試合は、0.5勝、0.5敗で勝率計算

順	チーム	J C	J B	J A	J D	勝	負	分	勝率	得点	失点	打率	防御率	ゲーム差
1	J C	***	●○	○○	○○	5	1	0	0.833	51	19	.260	2.12	-
2	J B	○●	***	●○	○○	4	2	0	0.667	30	22	.234	1.89	1
2	J A	●●	○●	***	○○	3	3	0	0.500	31	28	.161	2.41	1
4	J D	●●	●●	●●	***	0	6	0	0.000	19	61	.238	8.93	3.0

● シニアリーグ 第6戦まで

*引分試合は、0.5勝、0.5敗で勝率計算

順	チーム	S B	S D	S A	S C	勝	負	分	勝率	得点	失点	打率	防御率	ゲーム差
1	S B	***	○○	○●	●○	4	2	0	.667	49	41	.349	3.41	-
2	S D	●●	***	○○	○●	3	3	0	.500	47	37	.288	3.13	1.0
2	S A	●○	●●	***	○○	3	3	0	.500	39	55	.297	4.20	0
4	S C	○●	●○	●●	***	2	4	0	.333	49	52	.305	7.25	1.0

● 総合勝敗表 第6戦まで

*引分試合は、0.5勝、0.5敗で勝率計算

順	チーム	勝	負	分	勝率	ゲーム差
1	B	8	4	0	.667	-
2	C	7	5	0	.583	1.0
3	A	6	6	0	.500	1.0
4	D	3	9	0	.250	2.0

● ジュニアリーグ 投手成績表 第6戦まで

規定投球回12回以上

順位	所属	選手名	背番号	登板数	防御率	投球回	打者数	被安打	被本塁打	奪三振	与四球	ボーク	失点	自責点	完投数	無四球	完封数	勝利	敗戦
1	J B	小柴 幸夫	30	6	1.17	36	155	31	1	17	6	0	18	6	5	0	2	4	2
2	J A	伊藤 進	83	4	1.24	17	75	15	0	9	7	1	13	3	1	0	0	2	1
3	J C	久保田 豊男	67	5	1.35	26	113	18	0	20	11	0	9	5	4	0	2	4	0
4	J A	澤邊 重徳	29	4	3.00	14	68	6	0	11	14	0	9	6	2	0	0	1	2
5	J D	手嶋 信夫	75	4	7.47	15	87	17	0	8	26	1	23	16	1	0	0	0	2

規定投球回12回未満

	J D	豊田 記剛	24	1	4.67	6	31	4	0	2	12	0	5	4	1	0	0	0	1
	J C	金丸 和彦	53	2	5.00	7	41	10	0	5	11	1	10	5	1	0	0	1	1
	J B	野坂 英明	73	1	7.00	1	6	0	0	0	3	0	3	1	0	0	0	0	0
	J D	嶋村 俊哉	10	4	7.00	6	47	7	2	2	16	0	18	6	0	0	0	0	1
	J A	釣部 義之	64	1	14.00	1	12	1	0	1	5	0	6	2	0	0	0	0	0
	J D	澤 雄策	44	1	14.00	1	16	2	0	0	4	0	6	2	0	0	0	0	0
	J D	吉田 秀樹	21	2	42.00	1	12	3	0	0	6	0	6	6	0	0	0	0	1
	J D	向日 晴彦	13	1		0	5	2	0	0	3	0	3	3	0	0	0	0	1

●シニアリーグ 投手成績表 第6戦まで

規定投球回12回以上

順位	所属	選手名	背番号	登板数	防御率	投球回	打者数	被安打	被本塁打	奪三振	与四球	ボーク	失点	自責点	完投数	無四球	完封数	勝利	敗戦
1	SB	柿崎 幸人	68	4	1.40	25	110	26	0	27	5	0	11	5	3	0	1	4	0
2	SD	島崎 巖	45	2	2.69	13	65	20	0	6	0	0	13	5	2	2	0	1	1
3	SA	柳澤 誠	40	5	2.72	18	97	21	0	10	11	0	25	7	2	0	0	2	2
4	SD	伊藤 住夫	1	4	3.50	14	68	20	1	11	3	0	13	7	2	0	0	1	1
5	SC	名雪 順一	25	3	6.53	15	76	26	2	3	5	0	16	14	2	0	0	1	1
6	SC	木川 史弘	60	3	9.39	12 2/3	75	25	4	5	8	0	24	17	1	0	0	1	2

規定投球回12回未満

	SC	本多 良行	10	1	0.00	2	14	1	0	3	5	0	4	0	0	0	0	0	1
	SD	片倉 政勝	21	2	2.80	10	49	8	1	5	4	0	10	4	0	0	0	1	1
	SA	和田 恵二	39	1	4.67	3	17	6	1	3	1	0	6	2	0	0	0	0	1
	SB	放生 博充	18	1	4.67	3	15	6	1	2	1	0	3	2	0	0	0	0	0
	SA	関 敬一	14	3	5.44	9	53	15	1	3	4	0	15	7	0	0	0	0	0
	SD	篠原 二郎	74	1	7.00	1	7	1	0	0	3	0	1	1	0	0	0	0	0
	SC	清水 敬之	99	2	7.00	7	35	8	0	1	8	0	8	7	0	0	0	0	0
	SB	島本 保弘	28	2	7.64	11	72	23	1	2	9	0	27	12	2	0	0	0	2

●ジュニアリーグ 捕手成績表 第6戦まで

規定イニング12回以上

順位	所属	選手名	背番号	試合数	出場回	阻止率	許盗塁	阻止数	合計	打妨害
1	JC	金丸 和彦	53	3	15	0.083	11	1	12	1
2	JA	田村 陽平	23	6	28	0.048	20	1	21	0
3	JC	須藤 聡之	99	3	12	0.000	7	0	7	0
3	JB	金田 不二雄	41	5	25	0.000	16	0	16	1
3	JD	吉田 秀樹	21	4	17	0.000	28	0	28	0

規定イニング12回未満

	JD	手嶋 信夫	75	0			0	0	0	0
	JB	中村 勝浩	91	1	6	0.000	3	0	3	0
	JB	長尾 善弘	19	1	1	0.000	4	0	4	0
	JC	加藤 正美	92	1	6	0.000	5	0	5	0
	JD	石崎 知行	22	1	1	0.000	7	0	7	0
	JA	前崎 義博	12	1	4	0.000	9	0	9	0
	JD	木村 豊行	20	2	10	0.000	31	0	31	0

●シニアリーグ 捕手成績表 第6戦まで

規定イニング12回以上

順位	所属	選手名	背番号	試合数	出場回	阻止率	許盗塁	阻止数	合計	打妨害
1	SC	本多 良行	10	6	35	0.057	33	2	35	0
2	SB	島本 保弘	28	4	28	0.000	15	0	15	0
2	SA	平林 襄	12	4	15	0.000	15	0	15	0
2	SA	数見 貞男	90	3	13	0.000	15	0	15	0
2	SD	長濱 榮昭	95	5	27	0.000	27	0	27	0

規定イニング12回未満

	SB	小林 恵一	56	1	4	0.000	2	0	2	0
	SD	小池 辰男	50	3	11	0.000	4	0	4	0
	SC	清水 敬之	99	1	2	0.125	7	1	8	0
	SA	和田 恵二	39	2	7	0.000	10	0	10	0
	SB	秋山 広	81	2	7	0.000	15	0	15	0

●ジュニアリーグ 打撃成績表 第6戦まで

規定打席1.8x6以上

順位	所属	選手名	背番号	試合数	打率	打席	打数	得点	安打	二塁打	三塁打	本塁打	打点	四死球	盗塁	三振	犠打飛	妨害	塁打	長打率	出塁率
1	JD	嶋村 俊哉	10	3	0.545	13	11	2	6	4	0	0	4	2	0	2	0	0	10	0.909	0.615
2	JC	久保田 豊男	88	6	0.500	17	10	5	5	0	0	0	5	6	5	0	1	0	5	0.500	0.647
2	JC	千葉 克徳	0	5	0.500	15	12	9	6	2	0	1	6	3	4	0	0	0	11	0.917	0.600
4	JD	川嶋 歩	45	6	0.385	17	13	6	5	0	0	0	3	4	15	0	0	0	5	0.385	0.529
5	JA	梅原 義信	33	6	0.364	14	11	1	4	1	0	0	3	3	3	0	0	0	5	0.455	0.500
6	JC	金丸 和彦	53	6	0.357	16	14	2	5	0	0	0	2	2	2	1	0	0	5	0.357	0.438
6	JB	片桐 広景	4	6	0.357	20	14	4	5	0	0	0	3	5	5	1	0	1	5	0.357	0.526
8	JB	小柴 幸夫	30	6	0.333	17	12	1	4	2	0	0	3	5	4	1	0	0	6	0.500	0.529
9	JB	長尾 善弘	19	6	0.316	20	19	6	6	1	0	0	3	1	4	2	0	0	7	0.368	0.350
10	JD	手嶋 信夫	75	2	0.308	15	13	1	4	0	0	0	2	2	1	2	0	0	4	0.308	0.400
10	JA	木村 晃	15	5	0.308	15	13	5	4	0	0	0	2	2	6	2	0	0	4	0.308	0.400
12	JA	前崎 義博	12	6	0.273	14	11	3	3	0	1	0	2	3	3	1	0	0	5	0.455	0.429
12	JB	野坂 英明	73	5	0.273	13	11	2	3	2	0	0	2	2	3	3	0	0	5	0.455	0.385
12	JA	田村 陽平	23	6	0.273	17	11	5	3	0	0	0	2	6	7	0	0	0	3	0.273	0.529
12	JA	佐藤 昭史	48	5	0.273	12	11	2	3	1	0	0	1	1	1	3	0	0	4	0.364	0.333
16	JC	栗原 恒男	69	6	0.267	17	15	5	4	0	0	0	2	2	12	2	0	0	4	0.267	0.353
17	JD	木村 豊行	20	6	0.250	17	16	3	4	0	0	0	3	0	3	3	1	0	4	0.250	0.235
18	JC	大畠 敏祐	77	5	0.231	14	13	5	3	1	0	1	6	1	0	3	0	0	7	0.538	0.286
18	JB	渡辺 憲司	8	6	0.231	20	13	5	3	0	1	0	3	7	6	5	0	0	5	0.385	0.500
18	JC	須藤 聡之	99	5	0.231	16	13	7	3	3	0	0	2	3	4	2	0	0	6	0.462	0.375
21	JD	吉田 秀樹	21	6	0.200	16	15	1	3	0	0	0	1	1	1	2	0	0	3	0.200	0.250
21	JC	野内 直己	11	5	0.200	17	15	4	3	0	0	0	1	2	7	0	0	0	3	0.200	0.294
23	JB	中村 勝浩	91	6	0.188	18	16	2	3	1	0	0	4	2	2	0	0	0	4	0.250	0.278
24	JB	金田 不二雄	41	5	0.182	14	11	1	2	1	0	0	1	3	4	4	0	0	3	0.273	0.357
24	JC	正木 茂	16	5	0.182	16	11	2	2	0	0	0	5	5	1	2	0	0	2	0.182	0.438
26	JA	伊藤 進	83	6	0.143	17	14	1	2	0	0	0	3	3	1	1	0	0	2	0.143	0.294
26	JD	石崎 知行	22	5	0.143	11	7	2	1	0	0	0	0	4	2	2	0	0	1	0.143	0.455
28	JB	戸村 真二	63	4	0.111	12	9	2	1	0	0	0	0	3	0	3	0	0	1	0.111	0.333
29	JA	澤邊 重徳	29	6	0.100	14	10	2	1	0	0	0	1	4	4	3	0	0	1	0.100	0.357
29	JA	釣部 義之	64	6	0.100	14	10	3	1	0	0	0	3	4	2	1	0	0	1	0.100	0.357
31	JC	加藤 正美	92	5	0.083	17	12	5	1	0	0	1	1	5	5	1	0	0	4	0.333	0.353
32	JB	近藤 福仁	26	5	0.077	17	13	2	1	0	0	0	1	4	2	1	0	0	1	0.077	0.294
33	JA	半田 英彦	6	6	0.000	18	10	4	0	0	0	0	2	8	10	1	0	0	0	0.000	0.444
33	JA	植竹 徹	37	6	0.000	13	10	1	0	0	0	0	1	3	1	4	0	0	0	0.000	0.231
33	JA	北濱 ちぐさ	85	5	0.000	13	11	2	0	0	0	0	0	2	1	5	0	0	0	0.000	0.154

規定打席1.8x6未満

JC	古川 勝支	58	3	0.250	9	8	3	2	0	0	0	0	0	2	0	0	1	2	0.250	0.250	
JD	向日 晴彦	13	5	0.200	10	10	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0.200	0.200
JA	岡野 照一	51	4	0.167	9	6	4	1	0	0	0	1	3	3	0	0	0	1	0.167	0.444	
JB	萬田 裕幸	47	5	0.125	10	8	3	1	0	0	0	0	2	1	2	0	0	1	0.125	0.300	
JD	安部 一郎	14	2	0.000	4	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0.000	0.000
JD	豊田 記剛	24	1	0.000	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.000	0.500
JD	鍋倉 敏	43	3	0.000	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.000	0.000
JD	澤 雄策	44	2	0.000	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0.000	0.000

●シニアリーグ 打撃成績表 第6戦まで

規定打席1.8×6以上																					
順位	所属	選手名	背番号	試合数	打率	打席	打数	得点	安打	二塁打	三塁打	本塁打	打点	四死球	盗塁	三振	犠打	妨害	塁打	長打率	出塁率
1	SA	柳澤 誠	40	6	0.563	18	16	4	9	0	3	1	7	2	3	0	0	0	18	1.125	0.611
2	SB	放生 博充	18	5	0.500	17	16	5	8	1	1	1	6	1	2	2	0	0	14	0.875	0.529
3	SC	平澤 慧一郎	51	6	0.476	21	21	4	10	0	0	1	3	0	1	0	0	0	13	0.619	0.476
4	SB	秋山 広	81	5	0.467	17	15	7	7	1	0	1	4	2	6	1	0	0	11	0.733	0.529
5	SB	柿崎 幸人	68	6	0.455	25	22	8	10	1	0	1	3	3	3	1	0	0	14	0.636	0.520
6	SB	島本 保弘	28	6	0.450	23	20	11	9	1	4	0	4	3	7	0	0	0	18	0.900	0.522
7	SD	伊藤 住夫	1	6	0.429	21	21	7	9	3	0	2	7	0	4	2	0	0	18	0.857	0.429
8	SD	佐藤 泰文	65	5	0.389	18	18	6	7	3	0	0	4	0	1	3	0	0	10	0.556	0.389
9	SD	星野 一美	29	6	0.368	21	19	7	7	1	0	1	4	1	6	1	1	0	11	0.579	0.381
9	SC	中村 康夫	55	6	0.368	23	19	6	7	1	1	1	5	4	7	2	0	0	13	0.684	0.478
11	SC	本多 良行	10	5	0.333	16	15	4	5	1	0	0	3	1	3	1	0	0	6	0.400	0.375
11	SB	木村 清	42	5	0.333	18	18	3	6	1	1	0	5	0	1	1	0	0	9	0.500	0.333
11	SA	田中 誠	80	6	0.333	20	18	6	6	0	0	0	1	2	8	6	0	0	6	0.333	0.400
11	SA	町田 健一	57	5	0.333	13	12	3	4	0	1	0	3	1	2	1	0	0	6	0.500	0.385
15	SB	愛澤 皓滋	96	6	0.316	21	19	5	6	2	0	0	2	2	3	3	0	0	8	0.421	0.381
16	SD	小池 辰男	50	5	0.313	18	16	8	5	0	0	1	6	2	6	2	0	0	8	0.500	0.389
16	SB	小林 恵一	56	6	0.313	19	16	4	5	0	0	0	4	3	2	2	0	0	5	0.313	0.421
18	SC	清水 敬之	99	4	0.300	12	10	3	3	0	0	0	0	2	2	1	0	0	3	0.300	0.417
19	SA	木村 義一	27	6	0.286	17	14	5	4	1	0	0	3	2	4	3	1	0	5	0.357	0.353
20	SC	木川 史弘	60	5	0.267	18	15	7	4	0	1	1	5	2	1	3	1	0	9	0.600	0.333
21	SA	和田 恵二	39	6	0.250	18	16	4	4	1	0	0	4	2	3	0	0	0	5	0.313	0.333
21	SA	水野 幸雄	22	6	0.250	17	16	2	4	2	0	0	1	1	0	2	0	0	6	0.375	0.294
23	SD	長濱 榮昭	95	5	0.231	16	13	3	3	0	0	1	3	2	1	2	1	0	6	0.462	0.313
24	SB	小澤 浩	8	6	0.222	21	18	2	4	1	0	0	3	2	2	5	1	0	5	0.278	0.286
25	SA	平林 襄	12	6	0.214	15	14	3	3	2	0	0	2	1	3	1	0	0	5	0.357	0.267
26	SA	数見 貞男	90	6	0.200	17	10	5	2	0	0	0	1	6	6	1	1	0	2	0.200	0.471
27	SA	小林 昭彦	3	4	0.182	13	11	1	2	0	0	0	2	2	1	1	0	0	2	0.182	0.308
27	SB	鈴木 実	32	4	0.182	11	11	0	2	0	0	0	2	0	1	4	0	0	2	0.182	0.182
29	SC	服部 要司	86	6	0.158	21	19	2	3	0	0	0	1	2	1	3	0	0	3	0.158	0.238
30	SB	長谷川 正顕	7	5	0.143	17	14	1	2	0	0	0	0	3	2	3	0	0	2	0.143	0.294
31	SA	関 敬一	14	6	0.133	18	15	4	2	0	0	0	2	3	2	4	0	0	2	0.133	0.278
32	SD	本間 健二	67	5	0.125	16	16	0	2	0	0	0	0	0	4	3	0	0	2	0.125	0.125
33	SD	篠原 二郎	74	6	0.118	17	17	1	2	0	0	0	0	0	2	5	0	0	2	0.118	0.118
34	SC	増田 章三	33	4	0.111	11	9	2	1	0	0	0	1	2	2	1	0	0	1	0.111	0.273
35	SC	下平 義郎	59	6	0.105	23	19	4	2	0	0	0	2	4	3	3	0	0	2	0.105	0.261
36	SD	増田 香	17	6	0.059	18	17	3	1	0	0	0	1	1	0	4	0	0	1	0.059	0.111
規定打席1.8×6未満																					
	SD	片倉 政勝	21	3	0.556	10	9	3	5	1	0	1	3	1	2	0	0	0	9	1.000	0.600
	SC	名雪 順一	25	3	0.400	10	10	0	4	1	0	0	0	0	0	1	0	0	5	0.500	0.400
	SD	増田 譲	9	1	0.333	3	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.333	0.333
	SD	島崎 巖	45	2	0.333	7	6	0	2	0	0	0	2	1	0	0	0	0	2	0.333	0.429
	SC	上野 正二	62	3	0.200	10	10	1	2	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2	0.200	0.200

★ 運営委員会より

5月度月例運営委員会が下記の通り行われました。

<日時>平成22年5月23日 13:00~15:00

<場所>ルノアール新宿三丁目 ビックスビル地下2階店 議長:柳澤事務局長

<出席者> 吉田会長 柳澤事務局長 近藤委員 関委員 野内委員 和田委員 星野委員
小林監督会議長 田村監督会副議長 木川東還連理事 平林還暦チーム監督 (全11名)

<主な議題>

1) 還暦、全還連(全日本選抜大会・岩手)及び関還連(東京大会)について(木川委員)

木川東還連理事より岩手で行われる全還連全日本選抜大会及び関還連東京大会についての説明がありました。今後、伊藤住主将と長濱会計担当が参加選手を募り、来年度の運営委員会で最終参加選手を発表することを目指しているということです。

2) 9/5 公式戦(全日本選抜大会・岩手との同日程) 特別ルール案 (柳澤事務局長)

全還連全日本選抜大会(岩手)と重複する9月5日は 昨年(大分)の実績から15名前後の参加が見込まれる。よって単純計算で1チーム4名の構成となり現状の試合内規では公式戦は不可。尚、岩手の選手は5月下旬から募集予定。

案	試合方式	メンバー	試合の特別ルール	個人記録	問題点
1	S/J全員参加方式 (変則ダブルヘッダー方式・S/J各々該当するダイヤモンド距離で行う)	*S/J全員ベンチに入り、試合に出られる。	*Sの試合はJの投手は2イニングのみ(バッテリー間はJ) *ベンチ入りしている当該チーム全員をスタメンとする。 *助っ人2イニング枠を外す。	通常通り。(当該チームのみ)	当該チームと助っ人のスコアシート上で区分がはっきりしないと集計が複雑になる。監督はメンバー表記載からはっきり明記する。外苑審判にも注意を促す。
2	通常の助っ人方式	内規の枠を外し、助っ人が当該チームより多くても可とする。	助っ人2イニング枠を外す。	通常通り。(当該チームのみ)	「案」1と共通するがこの時期はペナントレースも終局に入り優勝に絡んだ試合が予測される。監督の選手起用に微妙な憶測が錯綜する。

上記柳澤案の他、「順調に日程消化すれば予備日として自由参加」(吉田会長) 「ジュニアだけは公式戦を行い残り2試合は自由参加」(田村監督会副議長) 「ジュニアのみダブルヘッダー、シニアは次の9月20日にダブルヘッダー」(木川東還連理事)と様々な案が出ましたが、全還連全日本選抜大会参加メンバーが決定した後の運営委員会(6月20日)で改めて論議することになりました。

3) 広報関連担当見直し案(柳澤事務局長)

柳澤事務局長より来年度の広報担当及び関連するホームページや記録担当の人選について役員の中から選出する従来のやりかたにとらわれず、広く柔軟な人選を行えるよう改革する必要があるとの提案がありました。

H22年度主な作業区分(敬称略)

担当	作業内容	資質(適正)	金額補助	H22年担当			本案(専門委員)登録候補者 (人数は内部調査により、リストアップした)
				運営委員	専門委員	一般会員	
広報担当	コメッツニュース発行	1)パソコン操作(環境含む) 2)文章力		野内			約20名(P/Cが使える・自営業・無職の人から選別)
記録係り	スコアシート集計	スコアシート解説		豊田 ↓ 野内	久保田		約10名(スコアシート解説出来る人)
広報発送	コメッツニュースの発送準備(印刷・封筒入れ)及び発送		有	野内		鍋倉	約7名(P/Cが使える・自営業・無職の人から選別)
ホームページ管理	随時更新	パソコン操作(環境含む)	有		木村豊		約6名(知見がありそうな人)
スポーツ保険補佐	会計系の補佐	保険に知見のある人				釣部	?

<現行システム問題点・H22年度>

- 1) H22年度運営委員の作業分担を決めるのに当り、担当者の資質を見抜けず、カンで担当にしてしまった(記録係)。そのしわ寄せが、別の委員の負担増になった。
- 2) 担当者のアクシデントにより代行するにしても、それを補うシステムが構築されていないので、その担当しか解らない所があり作業停滞する。(「広報発送係り」入院によるアクシデントあり。本件も別の委員の負担増になった)
- 3) 改選される運営委員により広報関連の内容に格差が生じ、質の低下する事がある。平準化(マニュアル化)されていない。

<改善案>

- 1) 広報関連もコメッツの歴史と共に高度化され、運営委員が変わっても維持、発展しなければならない。品質を下げるわけにはいかない。それには組織全体で総括しシステム化が不可欠
- 2) 担当作業が一人しか出来ないものを作ってはならない。必ず補助要員は確保し、何時でも、誰でも代行出来るシステムにする。
- 3) 会員の中に資質に合った適任者は登録制(本人合意の上)にし、登録名簿は事務局長預かり(保管)とする。次期事務局長の引継ぎ事項とする。
- 4) 登録名簿は固定されたものではなく、適時更新されるものとする。(新会員でも適任であれば積極的に登録を促す)
- 5) 登録名簿は本案をベースに運営委員で適正をはかり、本人の了承を得るものとする。
- 6) 新規選任された運営委員により、毎年専門委員の任命権を持つものとする。

<本案確立までのステップ>

- ① 各監督がチーム内に本件の主旨説明(説明文準備します)し、項目別の応募者を募る。 6/上予定
- ② 応募者及応募者人数が不足した場合は運営委員会で選抜し本人の了承をとる。 6/下予定

- ③ 専門委員の内規(あまり内規ばかり作りたくないが)作成。 6/下予定
 ④ 選抜された委員と全体会議を開き、運用の詳細を取り決め「野内案」の検討をする。 7/上予定
 ⑤ 運用開始 H23年度

※尚、広報関連担当者はまず希望者を公募し、手を挙げた希望者を優先的に登用するものとする。
 希望者の公募は条件等、詳細が決定次第、コメッツニュースで告知する

4) 新会員、コメッツニュース、紙ベース原則廃止の件(柳澤事務局長)

実施: 5/22 以降新会員面接者より(一般会員の紹介者も認識徹底要)

柳澤事務局長より今後新規入会する会員に対し、コメッツニュースの郵送は原則的に行わず、ホームページ上で閲覧するよう入会時に伝えるよう吉田会長に対して要望があり、吉田会長も了承しました。

5) 外苑球場、9/5・9/20 確保と来季の入手状況。(吉田会長)

吉田会長より 9/5・9/20 明治神宮外苑球場の詳細の報告がありました。

下記のように9月度も2試合確保出来ました。

9月5日(日) 10:00~18:00 大銀杏球場 9月20日(祝日) 10:00~18:00 けやき球場
 これにより本年度は全15試合の消化が期待できます。尚、来年については現状では未定です。

6) 2010年度総会納会会場について(吉田会長)

2010年度コメッツ総会及び納会が12月12日(日)外国人記者クラブ(有楽町)にて行われることになったことが吉田会長から報告されました。

★ 会員情報

正会員→退会

豊田 記剛さんが家庭の事情により退会されました。豊田さんは2002年入会、防御率1位(2005年) 本塁打王(2002年)を獲得するなどトッププレーヤーとして君臨、監督としても2004年2005年と連覇を達成するなど非凡な能力を発揮されました。一日も早い復会が待たれます。

正会員復帰(7月より)

船橋 晴己(ふなばし はるみ)さん 背番号1 所属JDチーム 1957年1月29日生まれ
 東京都足立区加平3-2-9 第2吉田マンション302号 090-3505-3758

往年の名プレーヤー船橋 晴己さんが7月より復会されます。さらなる活躍が期待されます。

★ 投稿記事

2010 野球徒然草(3)

ノーマ・ガルシアパーラが現役引退した。

昔からのボストン・レッドソックス大好き、遊撃大好きな私は当然彼のファンだった。

2000年に.372の高打率で2年連続首位打者となり当分天下が続くかと思われたが、いつの間にかロスアンゼルス・ドジャースの一塁手となっていた。

もともと守備には難があり(送球が悪いと云われていた)手首の故障で一層の引退を早めた。私が彼の引退を知ったのは朝日新聞夕刊のコラム「大リーグが大好き!」で、著者の向井万起男は慶大准教授で女性宇宙飛行士の旦那だそう。

この男は大リーグ通を気取っているが野球の本質はわかってないと思われる。

つまらんエピソードやゴシップばかりだ。勿論、一般読者むけに面白可笑しく書いているのだろうが私は嫌いだ。今年のレッドソックスは不振だがセルティックスが好調だ。ボストン頑張れ!

2010年5月25日

68歳の誕生日に 小林 恵一

ある救急医のこと

コメッツ JA85 北濱 ちぐさ

救急車の中にいた。なかなか病院が決まらなかった。隊員の人たちが親切だった。メニエールの発作で頭を少しでも動かすとめまいと吐き気がひどく、飲むことも食べることもできなくなったのだ。

前日はオープン戦だった。自分は守備でとんでもないミスを犯してしまった。セカンドゴロをさばけずチームは同点になってしまったのだ。なんとか自分を保って家路についたものの放心状態だった。家に着くと、主人は留守だった。ひとりになったからとそこで泣き出したらそのまま崩れて再び戻って来れなくなる気がし、すぐに道具の手入れとユニホームの洗濯を淡々に行った。いつもより早く終わった。夕食は外になり主人と早めにとった。話を聞いてもらい少しは落ち着いた気がしたが、食後ひとりになりたくなり、ドトールに寄った。

ここで親友にメールした。あたたかい返事に、ここに来て涙が吹き出し、公共の場で止まらなくなってしまった。そこには、「仲間を信じてみてください。」とも書いてあった。数日経てば何とかなるかもしれない気持ちで帰宅し就寝したが、エラーの場面が何度も何度もよみがえりなかなか眠れなかった。

そして翌朝起きるとメニエールになっていたのだ。トイレまで壁などあちこちにぶつかりながらでないと歩けない、そして片耳が聞こえなかった。一日横になっていたが夜になるにつれ症状がひどくなった。ひどい吐き気で飲食も睡眠もできず、とうとう救急車を頼んだのだ。

何件か問い合わせやっと決まった病院に辿りついた。隊員の方たちが帰る時、初めての病院に多少の不安を感じ、もうしばらく一緒にいてほしい気持ちになった。聞こえるようにできるだけ大きな声で礼を言った。

冷たい女性看護師の対応に耐えたあと、三〇代後半くらいだろうか、男性医師からの質問が始まった。症状について説明する中で、実は前日緊張する場面があったことを話した。メニエールの原因に関係があるかもしれないとも思ったのだが、実は苦しくて口から出てしまったのだ。「ああ……。」だった。”なるほど”と受け取れたので、「スポーツの試合で……。」と加えた。詳しく話すかどうかはまだ決めていなかったのだが、医師の相づちに思わず、「エラーをしてしまって……。」と口走ってしまった。「エラーとは……、野球ですか？」

と聞かれた。「はい。それで、仲間の顔ももう見れないというか、かなり落ち込んでまして……。」と続けてしまうと、「優勝に関係があるんですか？」と聞かれた。「まだオープン戦なので、直接優勝には関係ないんですが、自分のせいで同点になってしまったんです。」と答えた。「まだ落ち込んでいるんですか？」と聞かれたので、「はい。」と答え、改めて、今、野球の道の先が見えない苦しさを実感した。医師はほんの一呼吸後に、「チームプレーの良し悪しでしょね。それがよいところでもあるし。そこがいやなら個人プレーのスポーツをした方がいい。」と言った。それを聞いたとたん、はっとして、思わず、頭を動かさない状態で、「立ち直りますよ！」と言い放っていた。医師がすぐに「うん。」と言ってくれたことがさらに自分を強めてくれた気がした。

点滴とCT検査し、何とか多少落ちついたので帰宅することにした。まだ歩行困難と吐き気があり、タクシーの中でもどししながらようやく帰宅できた状態だったが、心の中は多少前向きになっているのを感じていた。点滴ではなく、医師の言葉が効いたようだった。(終わり)

一つのベースに2人の走者が立ったら、どうなるの？

2010年5月3日 名雪 順一

先日(2010年4月30日)、巨人対阪神7回戦で、坂本が3塁とホームの間で挟まれ、その間に2塁走者の脇谷が3塁ベースに達した。しかし、坂本もタッチされず、3塁ベースに達した。2人の走者が同時に3塁ベース上に立った。

- この場合、(1) 野球規則はどうなっているの？
 (2) 走者はどうすればいいの？
 (3) 守備側はどうすればいいの？

(1) 野球規則はどうなっているの？

- ① 2人ともベースに着いているから2人ともセーフ。
 ② タッチされれば、前の走者(坂本)がアウト。
 ③ タッチされれば、後の走者(脇谷)がアウト。



<解答>

- (1) 先の走者に占有権がある。③が正解。したがって、後の走者(脇谷)はベースに着いていても、タッチされればアウト。先の走者(坂本)はベースに着いていれば、タッチされてもセーフ。
 (2) 先の走者は、タッチされてもセーフなのでベースから離れない。
 坂本はタッチされたのでアウトと思いベースを離れた。そこを再度タッチされアウトとなった。坂本がルールを知らなかったお粗末。
 (3) 両方の走者にタッチし、アウト、アウトと連呼する。ここで後の走者はアウト。ルールを知らない先の走者がベースを離れたら、再度タッチすれば、これもアウトが取れダブルプレーにできる。

坂本痛恨のミス
 巨人・原監督は怒りを懸命に押し殺していたようだった。3回の攻撃。1死二、三塁の挟殺プレーで、三塁走者坂本と二塁走者の脇谷の2人が三塁についた場面だ。占有権がある坂本まで塁を離れてタッチアウト、併殺になったことを問われ、「うーん。そうですわ」と言っただけで黙り込んだ。「私が(ルールを)教えていなかった。私が悪いということ」と厳しい表情。

◇甲子園	46,714人
7回戦	神4勝3敗
巨人	101 001 000 3
阪神	102 000 001 4
阪神	藤川球1勝 7S
巨人	越智2勝1敗4S
巨人	小笠原9号(フォッサム)

三振振り逃げのボールを打者走者が蹴とばしたら？

2010年5月3日 名雪 順一

5月1日(土) 還暦試合(対武蔵野シルバース)は、3対3の同点、7回裏1死満塁で星野さんのセンター前で、鮮やかなサヨナラ勝ちでした。これで5戦全勝。

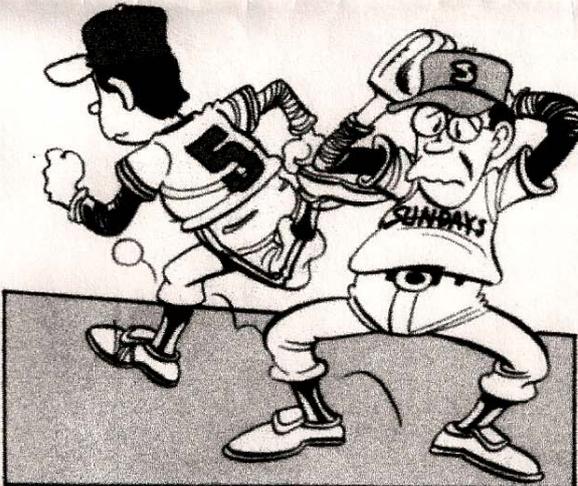
この試合で、三振したボールを捕手がはじき、打者は振り逃げで一塁へ向かって走りますが、そのボールが一塁ライン上へころがり、それを打者走者が蹴とばしてしまいました。審判は打者アウトを宣告しました。抗議しましたが受け入れられませんでした。このジャッジは正しいのでしょうか？

公認野球規則には、このケースは載っていませんでした。しかし、下のような「エラーした打球を走者が蹴とばした」ケースと考えていいのではないかと思います。

なぜなら、捕手がエラーして、転がってきたボールを蹴とばしたのですから。しかも故意に蹴とばしたわけではなく、成りゆきでそうなったわけですから。

ゲームをやっているいろいろなケースに出会い面白いですね。

成りゆきのままである



A

成りゆきのままで、走者はセーフ。確かに、走者は打球に触れたらアウトになるが、それは野手に解れていないフェアボールがフェア地域で走者に触れた場合である。

だから、この場合も、一度打球が二塁手に触れてから走者に触れたのだから、当然アウトにはならない。ただし、いくら野手に触れた打球でも、走者が故意に蹴とばしたと審判員が判断したならアウト。

Q

エラーした打球を走者が蹴とばしたら？

走者一・二塁。
打者の打った二塁ゴロを前進守備をとっていた二塁手がうしろへはじき、ちやうどそのとき、一塁から走ってきた走者がよける間もなく、この打球を蹴とばしてしまっただ。

そのため、三塁走者はもちろんホームインし、一塁走者は二塁ベース上で二ツコリ。守備側の監督は「一塁走者は打球に触れたのだから、当然アウトだ」と抗議。さて、この判定は？



平成22年度(2010年)

東京コメッツ公式戦日程表

◆ 対戦チームの左が「緑ユニホーム」で3塁側(先攻)、右が「赤ユニホーム」で1塁側(後攻)です。グラウンド使用時間 9:00 ~ 17:00 (大井)

試合数	月	日	グラウンド	第1試合		第2試合		第3試合		第4試合		用具 準備	用具 撤去				
				使用時間	9:00 ~ 11:00	使用時間	11:00 ~ 13:00	使用時間	13:00 ~ 15:00	使用時間	15:00 ~ 17:00						
				開始時刻	対戦チーム	開始時刻	対戦チーム	開始時刻	対戦チーム	開始時刻	対戦チーム						
オープン戦	2	21	大井	9:20	J A	J C	11:15	S A	S C	13:10	S B	S D	15:05	J B	J D	J A	J B
オープン戦	2	28	大井	9:20	S D	S A	11:15	J D	J A	13:10	J C	J B	15:05	S C	S B	S D	S C
	3	7	大井	9:20	S A	S B	11:05	J A	J B	13:20	J C	J D	15:05	S C	S D	S A	S C
	3	14	大井	9:20	J A	J C	11:15	S A	S C	13:10	S B	S D	15:05	J B	J D	J A	J B
	3	28	大井	9:20	S D	S A	11:15	J D	J A	13:10	J C	J B	15:05	S C	S B	S D	S C
	4	11	明治神宮	10:20	S D	S C	12:15	J D	J C	14:10	J B	J A	16:05	S B	S A	S D	S B
	4	18	明治神宮	10:20	J D	J B	12:15	S D	S B	14:10	S C	S A	16:05	J C	J A	J D	J C
	5	9	大井	9:20	S B	S C	11:15	J B	J C	13:10	J D	J A	15:05	S D	S A	S B	S D
	5	16	大井	9:20	J A	J B	11:15	S A	S B	13:10	S C	S D	15:05	J C	J D	J A	J C
	5	30	大井	9:20	S A	S C	11:15	J A	J C	13:10	J B	J D	15:05	S B	S D	S A	S B
	6	13	大井	9:20	J C	J B	11:15	S C	S B	13:10	S D	S A	15:05	J D	J A	J C	J D
	6	27	大井	9:20	J D	J C	11:15	S D	S C	13:10	S B	S A	15:05	J B	J A	J D	J B
	7	4	大井	9:20	S B	S D	11:15	J B	J D	13:10	J A	J C	15:05	S A	S C	S B	S A
	7	11	大井	9:20	J A	J D	11:15	S A	S D	13:10	S B	S C	15:05	J B	J C	J A	J B
	7	18	大井	9:20	S A	S B	11:15	J A	J B	13:10	J C	J D	15:05	S C	S D	S A	S C
	8	1	大井	9:20	J C	J A	11:15	S C	S A	13:10	S D	S B	15:05	J D	J B	J C	J D
	8	8	大井	9:20	S D	S A	11:15	J D	J A	13:10	J C	J B	15:05	S C	S B	S D	S C
予備日	9	5	明治神宮	10:20			12:15			14:10			16:05				
予備日	9	20	明治神宮	10:20			12:15			14:10			16:05				
予備日	9	26	大井	9:20			11:15			13:10			15:05				
予備日	11	21	大井	9:20			11:15			13:10			15:05				

◆ 助っ人は各チームの監督が責任を持って選出する事。

◆ ボールは必ず拭いてから審判に渡す事。

◆ 第1試合前の準備、第4試合後の用具撤去は、緑(3塁側)のチームが行う。

◆ 各試合後のグラウンド整備は、赤(1塁側)のチームが行う。

◆ 明治神宮の使用面は3/20「けやき」他は全て「大銀杏」